

看護師特定行為研修・認定看護師教育課程（在宅ケア分野・感染管理分野）

令和5年度入学試験概要

試験区分	看護師特定行為研修 (在宅・慢性期領域)	認定看護師教育課程 (看護師特定行為研修を組み込んでいる課程)	
		在宅ケア分野	感染管理分野
1. 募集人員	6名	20名	10名 合格基準に達している場合は県内勤務者を優先する。
2. 出願資格	(1)日本国における看護師免許を有していること。 (2)受講開始時点において、看護師免許取得後通算5年以上の実務経験を有している者。 (3)所属施設において特定行為の実践・協力が得られ、所属長の推薦があること。 (4)特定行為を通じて、医療の充実・発展と地域社会への貢献に寄与する意欲があること。	(1)日本国における看護師免許を有すること。 (2)入学時点において、看護師免許を取得後、通算5年以上の実務研修（そのうち通算3年以上は特定の看護分野の実務研修）をしていること。 ※実務研修について、フルタイム勤務でない場合には、1,800時間以上の勤務時間をもって1年相当とみなす。 (3)上記「特定の看護分野の実務研修」とは、下記の通りである。	
		(1)通算3年以上、在宅ケア領域での看護実績を有すること。 (2)医療依存度の高い患者の在宅における看護（在宅療養移行支援含む）を5例以上担当した実績を有すること。 (3)現在、在宅ケアに携わっていることが望ましい。 (4)気管カニューレ管理、胃ろうカテーテル・腸ろうカテーテル・胃ろうボタン管理、褥瘡又は慢性創傷管理、輸液管理の知識・技術を有していることが望ましい。 ※在宅ケアの領域とは、病院の地域連携部門、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、福祉施設等をいう。	(1)通算3年以上、感染管理に関わる活動実績（感染対策委員会、ICT、リンクナース会等）を有すること。 (2)感染予防・管理等において自身が実施したケア等の改善実績を1事例以上有すること。 (3)医療関連感染サーベイランス実施における一連の流れを理解していることが望ましい。 (4)現在、医療施設等において、専任または兼任として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。
3. 出願期間	令和5年1月4日（水）～ 令和5年1月11日（水）	令和4年12月21日（水）～ 令和5年1月11日（水）	
4. 受講審査料 または検定料	11,000円	55,000円	
5. 選考日	令和5年1月21日（土）		

試験区分	看護師特定行為研修 (在宅・慢性期領域)	認定看護師教育課程 (看護師特定行為研修を組み込んでいる課程)	
		在宅ケア分野	感染管理分野
6. 選考方法	出願書類の内容、筆記試験及び面接試験の成績を総合して判定する。		
	1) 筆記試験：小論文 (60分) 2) 面接試験：個人面接 (15分程度)	1) 筆記試験：①専門科目 (60分) ②小論文 (60分) 2) 面接試験：個人面接 (15分程度)	
7. 合格者発表	令和5年2月2日(木) 11時 合格者の受験番号を看護リカレント教育センターホームページ掲載するとともに、可否の通知を同日付で本人宛に郵送する。		
8. 受講または入学手続	令和5年2月6日(月)～2月17日(金) 最終日17時必着		
9. 受講支度金または入学料	11,000円	55,000円	
10. 受講料	共通科目/424,600円 区分別科目/パッケージ研修 (4科目) 220,000円 ※履修免除を受けた科目 以外を受講の場合、1科目 あたり66,000円	990,000円	
11. 実習料	55,000円/1特定行為あたり ※受講生の所属施設を協力施設として実習を行うことを前提とする。	(自施設で実習する場合) 55,000円/1特定行為あたり  (自施設で実習できない場合) 77,000円/1特定行為あたり	
12. 入学試験の成績等の開示	1) 成績を開示する対象者は受験者本人のみとする。 2) 開示する成績は、合格、不合格を問わず筆記試験の点数のみとし、出願書類、面接評価及び順位は公表しない。 3) 開示する成績は、看護リカレント教育センターにおいて受験者本人に行う。開示希望者は事前に電話で問い合わせる。 4) 開示期間は令和5年2月2日(木)～2月8日(水)(土日を除く)とする。		
13. 個人情報の取扱い	以下の内容を募集要項に明記し、遵守する。  「個人情報の保護に関する法律」及び「徳島大学個人情報の保護に関する規則」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努める。出願及び受講手続にあたって提出された個人情報(氏名、生年月日、住所等)は、選考試験の実施、合格発表、受講または入学手続き、履修関係等の必要な業務において使用し、それ以外の目的で利用しない。		

以上